

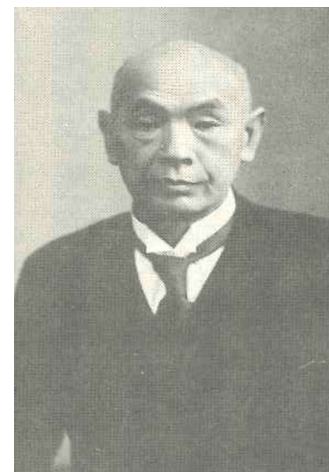
# だいせんの偉人先人たち

## いとう きょうのすけ 伊藤 恭之助

【分類】 さんぎょう  
産業

【生没年】 1870年 ~ 1938年

( めいじ 明治38年 ) ( しょうわ 昭和13年 )



のぞき 及位生まれ。当時、ならおかわら 榎岡村には学校がなく、年少時は寺子として、年長からは半田忠蔵らを訪ねての夜学と自学自習に励んだ。政治、せいじ 政治、けいぎ 経済、のうぎょう 農業、ちくさん 畜産、しゅぞう 酒造などの専門書の勉強は、役人をしのぐ力をもっていたという。そして、若くしてそんぎ 村議、けんぎ 県議、しゅうぎいん 衆議院議員となり政界で活躍。出羽鶴、刈穂の社長ちやう の傍ら、かたわ 全国酒造会ぜんこくしゅぞうかい の役員となった。あきためいじょう 秋田銘醸けんじょうぞうしけんじょう (株) 創立と県醸造試験場の設立をはじめ、人材育成に私財を投じたり、かいでんじぎょう 開田事業をおこしたりするなど、その業績は大である。

出典 『先人の歩み中』1979、大曲市仙北郡校長会／編  
社会科副読本わたしたちの大仙市